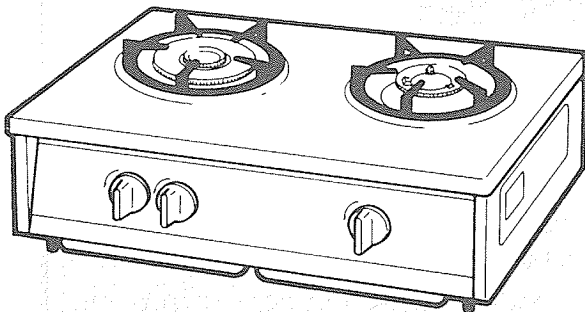


リンナイ 二口ガステーブル 業務用 取扱説明書

よく読んで
安全に正しく
お使いください。



RTS-2CT-L RTS-2CT-R

形式の呼び／RTS-2CT

もくじ

安全に正しくお使いいただくために	1・2・3
各部のなまえ	4
機器の設置	4・5
使いかた	6
立消え安全装置について	6
日常の点検とお手入れのしかた	7
長期間使用しない場合	7
故障かな?と思ったら	8
アフターサービス	8
仕 様	8

ご愛用の皆様へ

このたびは二口ガステーブルをお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用の前にこの取扱説明書を最初から最後までよくお読みいただき安全に正しくお使いください。
- 幼いお子様にはさわらせないでください。
- 本製品は業務用として作られています。一般家庭用には使用しないでください。
- この製品は国内専用です。海外で使用できません。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にて再購入してください。

安全上のご注意




必ずお守りください

《安全に正しくお使いいただくために》

この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。



一般的な警告
危険
注意



火気厳禁



一般的な禁止



必ず行う



接触禁止

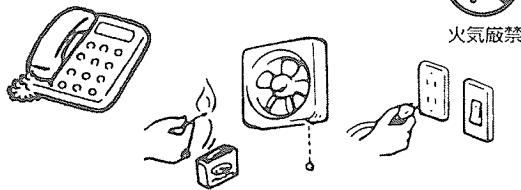


分解禁止

危険

■ガス漏れに気づいたら絶対に火をつけたり、電気器具のスイッチの「入・切」、電源プラグの抜き差し、周辺の電話を使用しない。

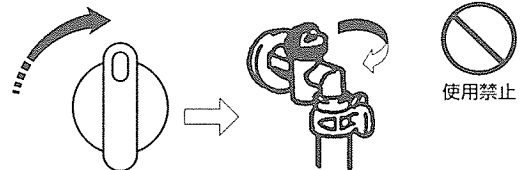
炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



火気厳禁

■ガス漏れに気づいたらすぐに使用を中止する。

- ① すぐに使用を中止しガス栓を閉める。
- ② 窓や戸を開けガスを外へ出す。
- ③ もよりのガス事業者(供給業者)へ連絡する。



①消火(止の位置) → ②ガス栓を閉める



使用禁止

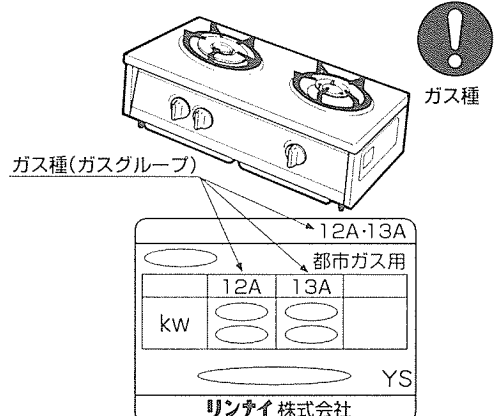
警告

■必ず銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)を使用する

供給ガスと一致していない場合そのまま使用すると不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたりすることがあります。

供給ガスがわからない場合はお買い求めの販売店、またはガス事業者(供給業者)に問い合わせてください。

※転居されたときも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認してください。



(例: 都市ガス12A・13A用の場合)

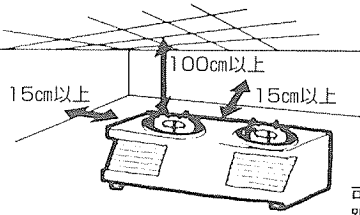
安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■設置するときは可燃物との距離を確実に離す。

距離が近いと火災の原因になります。(火災予防条例で定められていますので、必ず守ってください)
可燃物との距離が守れない場合は必ず防熱板を取り付けてください。(P5参照)
また表面がステンレス板やタイルの場合でも内部が可燃性の場合は必ず防熱板を取り付けてください。

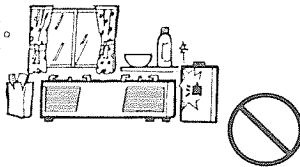


可燃物との距離を確実にとる。

■設置後機器の周囲を改造する場合も可燃物との距離を確実に離す

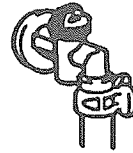
■機器の下に新聞紙やビニールシートなど可燃物を敷かない。また周辺に可燃物を置いたり可燃性ガスを近くで使用しない

引火して火災・爆発をおこすことがあります。カーテンなど燃えやすいものは近づけたり、ふきん、スプレー缶、ベンジンなどを近くに置かないでください。



■使用後は消火を確認しガス栓を閉める

消し忘れによる火災の原因になります。



ガス栓を閉める

■お手入れが必要など外は絶対に分解したり修理・改造は行わない

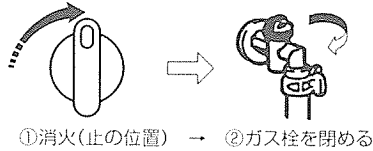
ガス漏れや故障の原因になります。



分解禁止

■地震、火災、または使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する。

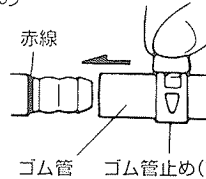
あわてず消火しガス栓を閉める。「故障かな?と思ったら」(P8参照)を参照ください。



ガス栓を閉める

■ゴム管はホースエンドおよびガス栓の赤栓まで確実に差し込み、ゴム管止めで止める

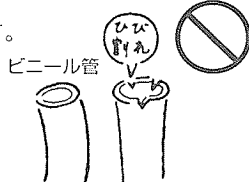
ゴム管が抜けたり、抜けかけてりすると、ガス中毒やガス爆発の原因になります。



赤線まで差し込む

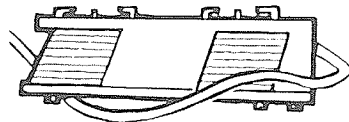
■内径9.5φmmのガス用ゴム管(ソフトコード)以外は使わない。ひび割れたゴム管、古いゴム管は使わない。

ガス漏れの原因となります。ビニール管は絶対に使わないでください。ときどき点検して古くなった場合は取り替えてください。



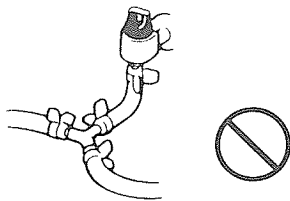
■ゴム管は機器に触れたり、下を通さない、また炎に近づけない

使用中は周囲が高温になり、ゴム管がとけてガス漏れを起こすことがあります。



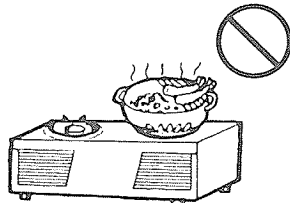
■ゴム管の継ぎたし、二又分岐はしない

ガス漏れや使用誤りなどで危険な場合があります。



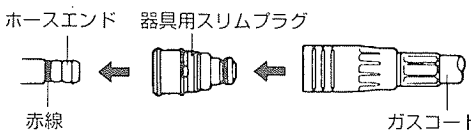
■火をつけたまま、その場を離れたり、就寝・外出をしない

調理中のものが異常過熱し火災の原因となります。とくに揚げもの調理をしているときは注意してください。離れるときは必ず消火してください。



■ガスコードを使用する場合は、器具用スリムプラグおよびガスコードの取扱説明書に従って接続する

間違った接続はガス漏れの原因になります。



確認

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠️ 注意

- 使用中、使用直後は器具栓つまみ以外は触れない

やけどをすることがあります。とくに幼いお子様がいるご家庭はご注意ください。



接触禁止

- やかん、なべなどの大きさに合わせて火力を調節する

火力が強いとやかん、なべなどの取っ手が焼損したり、手に触れるとやけどをする原因になります。



なべなどの大きさに合わせて火力調節

- バーナーキャップを水洗いしたときは、水気をじゅうぶん切ってからセットする

炎口が詰まったまま使用すると異常燃焼の原因になります。



水を切る

- トッププレート、しる受けが確実に取り付けられているか確認する



確認

- しる受け皿はバーナーキャップにのせたり、斜めにしてセットしない

バーナーの炎がしる受け皿の下にもぐり込み、火災や機器焼損の原因になります。



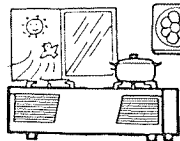
- 指定以外の補助具は使用しない

不完全燃焼や異常過熱により火災や機器焼損の原因になります。当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。



- 使用中は換気をする

一酸化炭素中毒の原因になります。ただし、自然排気式給湯器およびふろ釜を使用している場合は換気扇を回さないで窓をあけて、換気をしてください。換気扇を回すと排気ガスが逆流することがあります。



換気扇を回す窓をあける

- 衣類の乾燥や練炭の火起こしなど調理以外の用途に使用しない

火災や異常過熱し機器焼損の原因になります。



- トッププレートを取り外し、機器本体内部をお手入れされた場合、各部品の突起物などに注意する

強く当たった場合、手などにけがをする場合があります。また、お手入れ後は必ずトッププレートの四隅をしっかり押さえつけて確実に取り付けてください。



必ず手袋をしてお手入れする

- 強い風の吹き込む場所に機器を設置しない

機器内部の焼損や安全設置が正しく作動しないなどの原因になります。また点火不良の原因になります。



- たなの下など落下物の危険のあるところに機器を設置しない

機器の上に落ちた物が燃え火災の原因になります。



- 不安定な場所に設置しない

機器が傾いてなべなどがすべり落ち、やけどやけがをする原因になります。



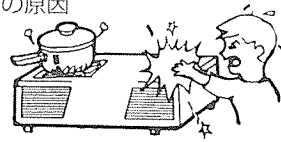
- 幼いお子様に触れさせない、使わせない

やけど・けがをする恐れがあります。



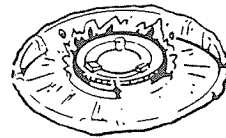
- 点火時および使用中はバーナー付近に体の一部や衣服を近づけない

炎や熱で衣服に燃え移ったり、やけどの原因になります。



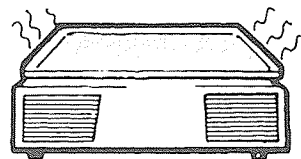
- アルミはく製しる受け皿は使用しない

炎が接触し異常過熱や不完全燃焼の原因になります。また、点火不良や途中消火の原因になります。



- こんろをおおうようななべや鉄板、ごとくにのらない小さなやかんなどは使用しない

不完全燃焼や異常過熱し機器損傷の原因になります。大バーナーは直径39cm以上、標準バーナーは直径28cm以上のなべは使用しないでください。



- 車輛・船舶での使用はしない

使用中に機器が傾いたり、火災・やけどの原因になります。

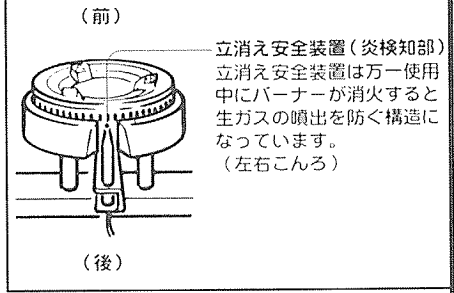
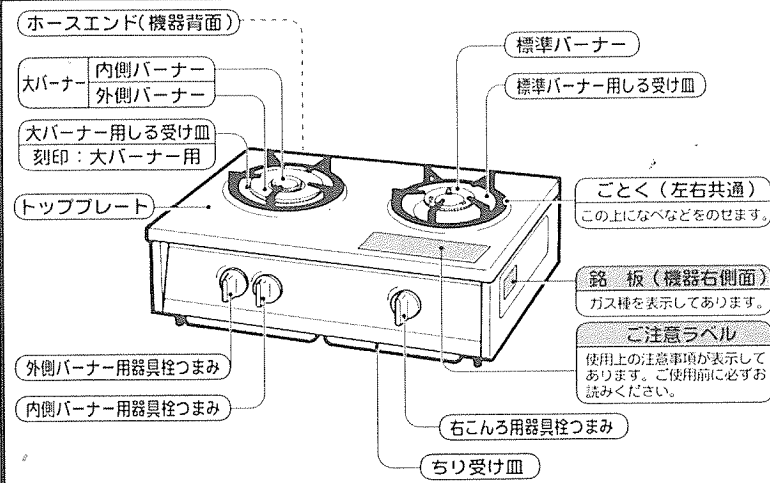


- ごとくをはずしてなべなどを直接コンロに置いて使用しない

不完全燃焼や機器焼損の原因になります。



各部のなまえ



図はRTS-2CT-Lです。
RTS-2CT-Rは、バーナー(大バーナー・標準バーナー)が左右逆になっています。
L・Rは大バーナーの左・右を示します。

機器の設置

●設置前の準備と確認

⚠警告

機器銘板のガス種(ガスグループ)と使用ガスが合っていることを確認します。

- 形式の呼び、ガス種、製造年月は機器右側面の銘板に表示してあります。
- 機器の銘板のガス種(ガスグループ)と使用ガスが合っているか確認します。
- 輸送のため各部分にあて紙や包装部材がありますので全部取り除いてください。

●部品の取り付け

●しる受け皿

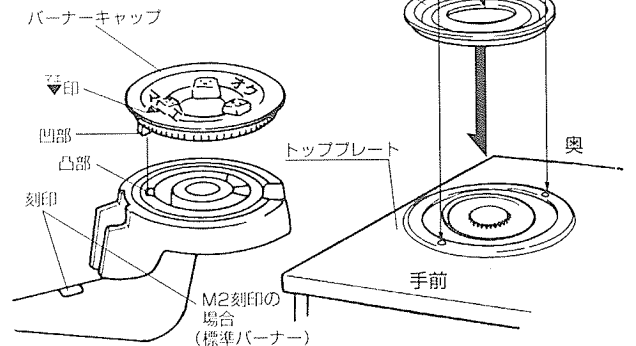
トップレートの上にガタつきのないようにのせます。内径の大きい方(大バーナー刻印)が大バーナー、内径の小さい方が標準バーナーですので間違いのないように取り付けます。

●ごとく

ごとくは、「奥」刻印側をトップレート奥側にし、ツメ(2カ所)をトップレートの穴に合わせ、がたつきのない様差し込みます。(左右共通)

●バーナーキャップ

- バーナーキャップはギザギザが下になるようにはめ込んでください。
- バーナーキャップの浮き、傾きのないようにバーナーキャップの凸部が、バーナー本体の凹部に入るように正しくはめ込んでください。
- 取り付けの際はバーナーキャップ上面の▽印を目安にしてくださいと取り付けが簡単です。(▽印を手前にしてください。)
- バーナーキャップは標準バーナー用と大バーナー用とは異なりますので間違いのないように取り付けてください。



ガス種(ガスグループ)
形式の呼び

	12A	13A	
都市ガス用			
kw			
製造年月			YS
リンナイ株式会社			

(例: 都市ガス12A・13A用の場合)

⚠注意

- アルミはく製しる受け皿を使用しない
炎が接触し、異常過熱や不完全燃焼の原因になります。また、点火不良や途中消火の原因になります。

お願い

バーナーキャップは消耗品です。薄くなったり、変形して炎が不ぞろいになった場合は、交換が必要です。もよりの販売店へご相談ください。

●設置場所および周囲の防火措置

■次のような場所に設置してください。

- ・強い風の吹き込まない場所
- ・丈夫で水平な場所
- ・落下物の危険のない場所
- ・付近にカーテンなどの燃えやすいものがない場所
- ・上に樹脂製の照明器具のない場所
- ・上に湯沸器がない場所

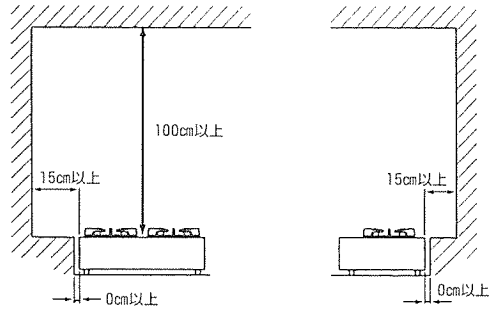
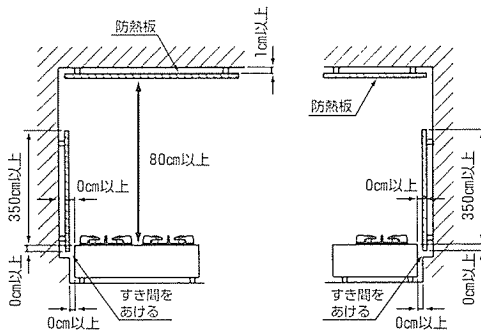
■周囲に可燃物(木製の壁、たななど)のある場合は、次のように設置してください。

- ・トッププレートより上の側面は15cm以上、後面は15cm以上、上部はトッププレート上面より100cm以上離して設置します。

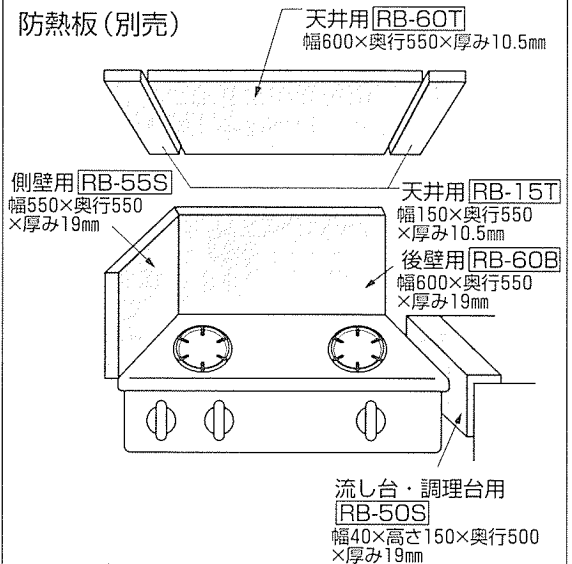
■可燃性の壁(ステンレス板などを張りつけた可燃性の壁も含む)から側面から15cm以上、後面から15cm以上、また、上部はトッププレート上面から100cm以上離して設置できない場合は壁面に防熱板を取り付けてから設置します。

- ・防熱板について

材質	厚さ	ご注意
銅板	0.5mm以上	3cm以上の空間をとり有害な変形のないよう補強してください。
ステンレス銅板	0.3mm以上	



防熱板(別売)



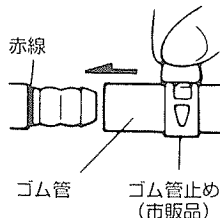
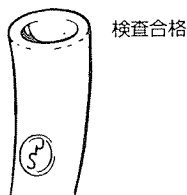
■防熱板についてはお買い上げの販売店または、もよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

⚠警告

設置するときは可燃物との距離を確実に離す。(火災予防条例で規制されています) 距離が近いと火災の原因になります。

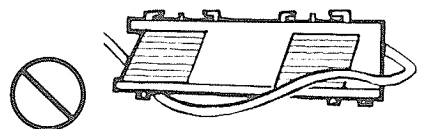
●ゴム管(ソフトコード)の接続

ゴム管はガス用ゴム管(ソフトコード)(内径9.5mmφ、JISマーク入り)を用い折れたりねじれたりしないようにして、できる限り短く(2m以下で適当にゆとりをもたせる)ガス栓と機器のホースエンドとを接続します。このときゴム管は赤線までしっかり差し込みゴム管止めで固定してください。また機器に触れないようにして接続します。



⚠警告

ゴム管は機器に触れたり、下を通さない、また炎に近づけない。使用時は周囲が高温になりゴム管がけてガス漏れを起こすことがあります。



使いかた

1. 準備

器具栓つまみが「止」の位置にあることを確かめ、ガス栓を全開にしてください。

2. 点火

器具栓つまみを押しながら左(「開」の方向)へゆっくりいっぱい回します。

- 「カチッ」と音がしてバーナーに点火します。バーナーへ火移りしたことを確かめてから立ち消え安全装置がはたらくまで数秒間そのままの位置で保持します。(途中で手をゆるめたり、離すと点火しないことがあります)

- 器具栓つまみから手を離れたときに、火が消えた場合は保持時間の不足です。もう一度同じ操作を繰り返し、器具栓つまみの保持時間を前回より長くしてゆっくり手を離してください。
- しばらく使わないで点火するときは、ゴム管内に空気が入って点火しにくいことがあります。この場合は3~4回点火操作を繰り返してください。

3. 火力調節

器具栓つまみを「止」と「開」の間でゆっくり回して適当な炎に加減します。

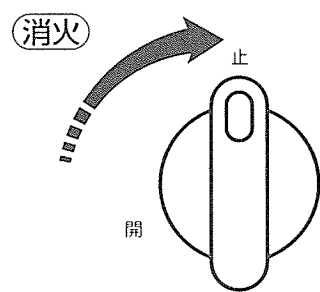
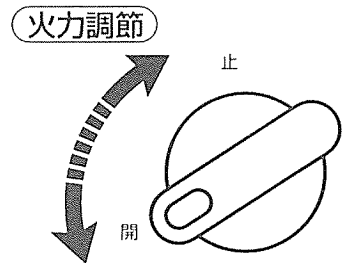
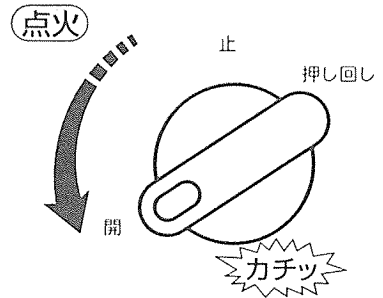
⚠注意

- やかん、なべなどの大きさに合わせて火力を調節する
火力が強いとやかん、なべなどの取っ手が損傷したり、手に触れるとやけどをする原因になります。

- 弱火でご使用のときは、風などでバーナーの炎が消えやすいので、吹き消えに注意し、必ず燃焼していることを確かめてください。

4. 消火

器具栓つまみを右へいっぱい(「止」の位置まで確実に)回します。消火したことを必ず確かめてください。



立消え安全装置について

●立消え安全装置

煮こぼれなどで火が消えると、ガスを自動的にとめます。

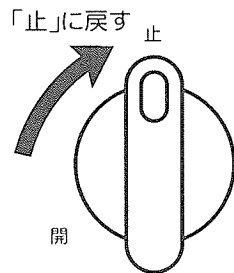
- 立消え安全装置が作動したら……

使用中、火が消えたときは？

すぐに器具栓つまみを「止」の位置にし消火の状態にしてください。

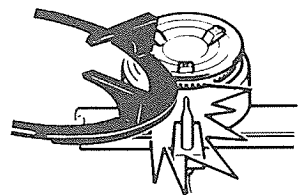
再点火するときは？

周囲にガスがなくなるまでしばらく待って、炎検知部の汚れをふきとってからご使用ください。



お願い

- 立消え安全装置(炎検知部)に水滴や煮こぼれがつくと、点火しにくくなったり、消火することがあります。なべの底についた水滴はふきとってから、ごとくの上ののせてください。(煮こぼれにも注意してください)
- 炎検知部に固いものをぶつけないでください。まがったり、変形し点火しにくくなります。



日常の点検とお手入れのしかた

警告

点検・お手入れが必要なところ以外は絶対に分解したり、修理・改造は行わない。

ガス漏れや故障の原因になります。



分解禁止

お願い

- 点検・お手入れの前には必ずガス栓を閉じ、機器が冷えてから行ってください。
- けがをしないように手袋などははめて行ってください。
- 機器本体に水をかけたり、丸洗いしないでください。

日常の点検

- 機器周辺に燃えやすいものが置いてありませんか。
- ゴム管の接続は確実ですか。
- ゴム管は傷んでいませんか。

- バーナーキャップ、トッププレート、しる受け皿、ごとくなどは正しくセットされていますか。
- 立消え安全装置が汚れていませんか。
- バーナーが煮汁などでつまっていませんか。

お手入れ

お願い

- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れをふきとってください。また、お手入れの際にははがれないようにご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所で新しい注意ラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

トッププレート・しる受け皿

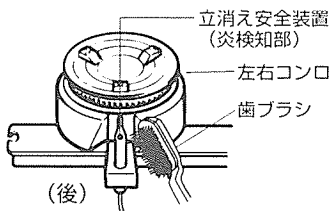
- 表面が汚れたら、そのつどぬれふきんでふきとります。
- 汚れのひどいときは、中性洗剤で汚れた部分を湿らせておき、しばらくしてからスポンジたわしや布などでふきとります。

機器本体・ごとく

- 中性洗剤(食器野菜洗い用)で汚れを落とし乾いた布で水気を十分ふきとります。

立消え安全装置

- 煮こぼれなどの汚れは布でふきとる。
- 汚れのひどい場合は歯ブラシなどの柔らかいブラシで掃除してください。

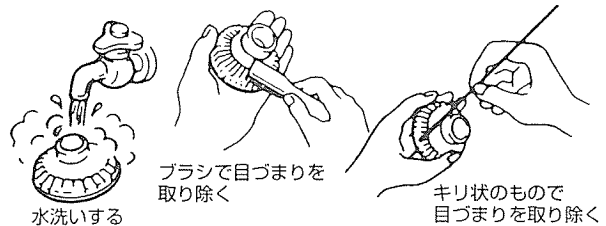


(後)

バーナーキャップ

水洗いする

(煮こぼれで目づまりしたり汚れがひどい場合は、ブラシまたはキリ状のもの(はり金など)で掃除する)



水洗いする

ブラシで目づまりを取り除く

キリ状のもので目づまりを取り除く

お願い

- 固いブラシでは決してみがかないでください。(故障の原因)
- 水気は必ずふきとってください。

お願い

- バーナーキャップをお求めになる場合はコード No.151-110-000(大バーナー(外側バーナー))、No.151-111-000(大バーナー(内側バーナー))、No.151-112-000(標準バーナー)のものを使用してください。これ以外のものは使用できません。
- 水洗いした後、必ず水気をとってください。
- 取り付け後正常に燃焼するか確認してください。

長期間使用しない場合

- お部屋のガス栓を必ず閉めてください。
- ほこりの侵入防止のため、ホースエンドの入口にキャップなどをしてください。
- お手入れをしておく次回使用するとき便利です。

故障かな?と思ったら

調べてみると故障でない場合がよくあります。修理を依頼する前に、もう一度チェックしてください。

現象	原因	処置	参照ページ
点火しない	バーナーキャップの取り付け不良	正しくセットしてください。	P4
	ガス栓の開き忘れ	ガス栓を全開にしてください。	P6
点火しにくい	ガス栓の開き不足	ガス栓を全開にしてください。	P6
	バーナーキャップの取り付け不良	正しくセットしてください。	P4
	ゴム管の折れ曲がり、つぶれ	ゴム管の折れ曲がり、つぶれを直してください。	—
	配管中に空気が残っている	点火操作を繰り返してください。 ※はじめての場合は点火するまで時間がかかります。	P6
異常音を立てて燃える	バーナーキャップの取り付け不良	正しくセットしてください。	P4
爆発的に点火する	バーナーキャップの取り付け不良	正しくセットしてください。	P4
使用中消火しやすい	立消え安全装置の汚れ	立消え安全装置を掃除してください。	P7
黄炎で燃える	バーナーキャップ炎口づまり	炎口を掃除してください。	P7
炎が安定しない	バーナーキャップの取り付け不良	正しくセットしてください。	P4

◆朝一番など、長時間ガス栓を閉じていたときは、すぐに点火しないことがあります。機器配管内の空気が抜け、バーナーが点火するまで数回、点火操作をしてください。

◆なお、異常のあるときやおわかりにならないときは、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。不完全な処置は事故のもとになります。

アフターサービス

修理を依頼されるときは	『故障かな?と思ったら』をもう一度ご覧になって確認してください。それでも不具合の場合や不明な場合は、ご自分で修理なさらずにお買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。 アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。 (1) 製品名・ガスの種類 (2) 形式の呼び (銘板表示のもの) (3) 故障または異常の内容 (できるだけ詳しく) (4) ご住所・お名前・電話番号・道順 (5) 訪問ご希望日
補修用性能部品の保有期間について	補修用性能部品保有期間は、当製品の製造打切後5年間となっています。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です)
転居されるとき	ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。ガスの種類(ガスグループ)が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は有料となります。
アフターサービスなどについてわからないとき	●お買い上げの販売店、お近くの当社の支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。 ●別添の連絡先一覧表を参照してください。
お客様の個人情報の取り扱いについて	●当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させて頂く場合がございますのでご了承ください。 ●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に依頼する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提示はいたしません。

仕様

形式の呼び	RTS-2CT	使用ガス 使用ガスグループ	1時間当たりのガス消費量				全点火時 ガス消費量		
			個別ガス消費量			標準バーナー			
			大バーナー						
種類	二口ガステーブル		同時点火時	外側バーナー	内側バーナー				
点火方式	圧電点火方式	都市ガス用	L3 (4A・4B・4C)	5.17kW	4.30kW	0.87kW	2.27kW	6.86kW	
ガス接続	9.5mmφガス用ゴム管		L2 (5A・5AN・5B)	5.12kW	4.24kW	0.87kW	2.03kW	6.74kW	
安全装置	立消え安全装置		L1 (6B・6C・7C)	6.69kW	5.35kW	1.34kW	2.67kW	8.84kW	
外形寸法	高さ 幅 奥行 227mm×595mm×436mm		5 C	5.81kW	4.77kW	1.05kW	2.50kW	7.79kW	
質量(本体)	11.3 kg		6 A	5.93kW	4.77kW	1.16kW	2.33kW	8.02kW	
付属品	取扱説明書 ちり受け皿(2ヶ)		12 A	6.50kW	5.23kW	1.27kW	2.50kW	8.72kW	
			13 A	6.98kW	5.64kW	1.34kW	2.67kW	9.42kW	
			LPガス用		6.12kW	5.18kW	0.94kW	2.46kW	8.40kW

連絡先

本社	☎052(361)8211	〒454-0802	名古屋市中区福住町2番26号	新潟支店	☎025(247)6610	〒950-0864	新潟市紫竹2丁目1-74
東日本営業本部	☎03(3471)9047	〒140-0002	東京都品川区東品川1丁目6番6号	中部支社	☎052(363)8001	〒454-0802	名古屋市中区福住町2番26号
東京支店	☎03(3471)9047	〒140-0002	東京都品川区東品川1丁目6番6号	関西支社	☎06(6786)3601	〒550-0014	大阪市西区北堀江3丁目10番21号
南関東支店	☎045(320)3051	〒221-0856	横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号	中四国支社	☎082(277)5131	〒733-0833	広島市西区商工センター3丁目4番21号
東関東支店	☎043(273)3360	〒261-0026	千葉県美浜区幕張西2丁目7-1	広島支店	☎082(277)5131	〒733-0833	広島市西区商工センター3丁目4番21号
北関東支店	☎048(667)4321	〒331-0811	さいたま市北区吉野町1丁目396-1	高松支店	☎087(821)8055	〒760-0066	高松市福岡町2丁目11番6号
札幌支店	☎011(281)2506	〒060-0031	札幌市中央区北一条東2丁目	九州支社	☎092(281)3234	〒812-0029	福岡市博多区古門戸町2番3号
東北支社	☎022(238)8315	〒984-0002	仙台市若林区卸町東1丁目5-5				



02251346

 **リンナイ株式会社**

2CT-87A×03(02)
06.04